

## 平成22年度学校経営計画表

## 1 学校の現況

学校番号	80	学校名	茨城県立真壁高等学校				課程	全日制			学校長名	外ノ岡政典				
教頭名	古矢 拓夫								事務(室)長名	市村 房司						
教職員数	教諭	30	養護教諭	1	常勤講師	9	非常勤講師	4	実習教諭, 実習講師, 実習助手	10	事務職員	5	技術職員等	7	計	66
生徒数	小学科	1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
	農業科	25	10	26	10	23	4			74	24	3				
	環境緑地科	32	3	12	1	24	6			68	10	3				
	食品化学科	20	22	9	21	17	14			46	57	3				
普通科	12	21	18	18	14	14			44	53	3					

## 2 目指す学校像

<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基本的な生活習慣を身に付け、豊かな人間性をつちかう。</li> <li>2 基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図り、個に応じた進路指導の充実に努める。</li> <li>3 専門教育の充実と地域社会との連携を密にし、開かれた学校づくりに努める。</li> <li>4 学校行事への積極的参加、生徒会活動、部活動を推進し、活力のある学校づくりに努める。</li> </ol>
---

## 3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
生徒指導	個人的には素直で明るい、基本的な生活習慣が身に付いていない生徒や規範意識の低い生徒が見られる。	好ましい人間関係づくりや基本的な生活習慣、規範意識をどう育成するか。
学習指導	授業中の態度は良好で落ち着いて授業に取り組んでいる。基礎的・基本的な学習内容の定着が見られ始めた。	指導方法の工夫・改善を図り、学ぶ意欲を喚起し、これまで以上にどう基礎学力の定着を図るか。
進路指導	進路に対する興味はあるが、将来の生き方に自信が持てない傾向にある。また、望ましい勤労観・職業観が不足している。	自らの意志と責任で、進路を主体的に選択する能力や態度をどう育成するか。
特別活動	学校行事にはよく参加しているが部活動や生徒会活動、ホームルーム活動が低調で、集団の一員としての社会性や自主性に欠ける面がある。	集団活動において、豊かな人間性や社会性をどう身につけるか。

## 4 中期的目標

- 1 個々の学習意欲を高める授業の改善に努め、基礎学力の定着を図る。
- 2 一人一人の個性を伸ばす進路指導の充実を図り、資格取得を奨励し、個々にあった勤労観・職業観の育成に努める。
- 3 思いやりの心をもった健康で豊かな人間性を育てるとともに、基本的生活習慣を確立し、規範意識の高揚に努める。
- 4 生徒が主体的に学校生活を送れるように文化・体育的活動の充実を図る。

## 5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
・ 基本的生活習慣の確立 ・ 規範意識の高揚	①規律ある生活を心掛け、欠席、遅刻、早退を減らす。 ②校則や社会のルールを守り、挨拶の励行や制服・頭髪を整えさせる。 ③生徒の実態を把握し、問題行動等の未然防止に努める。 ④関係機関との連携を図り、交通安全教育を推進する。
・ 基礎学力の向上 ・ 専門教育の推進	⑤授業時間の確保に努める。 ⑥公開授業や学習指導方法の工夫・改善を図り、指導力を高める。 ⑦生徒の学習意欲を高め、主体的な学習を支援する。 ⑧家庭・地域社会との連携を深め、専門教育の充実を図る。
・ 進路指導の充実	⑨生徒の主体的な進路選択を支援する。 ⑩進路ガイダンスや職場体験等を通して、勤労観・職業観の育成に努める。 ⑪インターンシップ、資格取得、課外活動等を推進する。
・ 生徒の主体的活動の充実	⑫学校行事や生徒会活動、HR活動、部活動等への積極的な取り組みを推進する。 ⑬開放講座、花づくり事業、ボランティア活動等を通じた地域との連携強化を行う。 ⑭活動を通して信頼関係を築き、満足感や達成感を体験する。